誰も取り残さないゼロカーボンを目指して

実現計画から市民の議論を経て、実践へ

ゼロカーボン市民アクションプラン in まつもと

現行計画での位置付け

令和４年 まつもとゼロカーボン実現計画の策定

個別施策８７の一つに
「エネルギー貧困への対応」を設定

⇒新たな課題として、
具体的な解決策を検討することに

→

市民の議論

令和６年度 気候市民会議まつもとの開催

「誰も取り残さない」を大事に
「ゼロカーボン市民アクションプラン inまつもと」を取りまとめた

アクションのスタート地点に
「市民が気候変動対策を進めるために相談窓口を活用するなどして、自分ができる気候変動対策を把握しよう」を設定

⇒相談窓口の常設化に向け検討開始

→

実践へ

令和８年度 実現計画見直し中
市民アクションプランの組込み

「誰も取り残さない、取り残されない
ゼロカーボンの実現」を目指す

⇒第１２次基本計画の７分野すべてにおいて、「気候変動は自らの事業基盤を脅かす社会問題」という認識のもと、庁内全部局で緩和策・適応策を設定

⇒相談窓口の常設化に向け産学官金からなるコンソーシアムで検討中

ゼロカーボンは、環境だけでなく暮らしの課題でもある

誰もが行動できるゼロカーボンへ

「知ろう！聞こう！始めよう！」から始める、市民・事業者・行政協働による「誰も取り残さない、取り残されないゼロカーボンの実現」

MZCC（松本平ゼロカーボン・コンソーシアム）

産学官金が連携し、脱炭素事業を支援するプラットフォーム



FORUM	定例フォーラム	学ぶ・つながる
WORKING	課題別部会	再エネ　｜　省エネ・建造物　｜　モビリティ
ACTION	実践部会 NEW	R8.5設置　具体的なプロジェクトを生み出す

特別フォーラムの開催



Ｒ７．８
講師　北星学園大学　寺林　暁良氏
演題　オランダのエネルギー協同組合
　　ワットヌに学ぶ
　　家庭部門の脱炭素化支援

⇒エネルギーバディーが訪問対応

実践部会を活用した取組み



Ｒ８．４
　ＳＢＣくらしフェア
Ｒ８．９
　ＮＢＳグッドライフフェスタ
で、それぞれ相談カウンターを設置